

第8回観測的宇宙論ワークショップ 講演プログラム

2019年12月16日(月)–18日(水)

東北大学 青葉山キャンパス 理学研究科合同C棟 青葉サイエンスホール

12月16日 (月)

1日目

- 13:00 - 13:05 Opening
- 13:05 - 13:50 山内 大介 (神奈川大) SKA cosmology
- 13:50 - 14:20 箕田 鉄兵 (名古屋大) UCMHの個数と21-cm線グローバルシグナルについて
- 14:20 - 14:40 阿部 克哉 (名古屋大) 初代星超新星爆発によるスニヤエフゼルドビッチ効果
- coffee break —
- 14:55 - 15:25 西澤 淳 (名古屋大) CMB lensingによる21cm線大規模構造探査
- 15:25 - 15:55 安藤 梨花 (名古屋大) ハローモデルを用いたHIクラスタリングのモデル化
- 15:55 - 16:15 古郡 国彦 (名古屋大) Ultracompact Minihaloからの21cm線シグナルによる初期曲率パワースペクトルの制限
- coffee break —
- 16:30 - 17:15 茅根 裕司 (東京大) 宇宙マイクロ波背景放射観測の現在と未来: POLARBEAR実験と次の十年
- 17:15 - 17:45 松本 敏雄 (ISAS/JAXA) 可視・近赤外宇宙背景放射の起源について
- 17:45 - 18:15 志摩 一成 (埼玉工業大) New Einstein-Hilbert type action for origin of space-time and matter —Nonlinear-supersymmetric General Relativity Theory (NLSUSYGR)—

12月17日 (火)

2日目

- 9:00 - 9:45 杉山 尚徳 (国立天文台) 宇宙大規模構造による宇宙論 — 標準解析とその先へ —
- 9:45 - 10:15 高橋 龍一 (弘前大) BiHalofit: A new fitting formula of non-linear matter bispectrum
- coffee break —
- 10:30 - 11:00 日影 千秋 (Kavli IPMU) Perturbation theory for the redshift-space clustering after reconstruction
- 11:00 - 11:30 小林 洋祐 (Kavli IPMU) 銀河分光サーベイの解析に向けた赤方偏移空間パワースペクトルの理論予言構築
- 11:30 - 11:50 村上 広椰 (名古屋大) 機械学習を用いた宇宙論モデルへの制限
- lunch break —

13:00 - 13:45	Kenneth Wong (Kavli IPMU)	An independent measurement of H_0 from lensed quasars
13:45 - 14:15	浜名 崇 (国立天文台)	HSC初年度データによるcosmic shear 2点相関関数の測定と宇宙論パラメータの制限
14:15 - 14:45	三浦 大志 (京都大)	ハッブル定数の不一致問題に対する小スケールの非一様性による解決策の問題点
— coffee break —		
15:00 - 15:30	樽家 篤史 (京都大)	宇宙の大規模構造の相対論的観測効果
15:30 - 16:00	杉浦 宏夢 (京都大)	スプラッシュバック半径とダークマターハローの構造
16:00 - 16:30	簗口 睦美 (名古屋大)	宇宙の大規模構造におけるボイドの形状進化と周囲の潮汐場の相関
16:30 - 16:50	近藤 寛人 (名古屋大)	HSCデータを用いたフィラメント構造の弱重力レンズ効果測定
— coffee break —		
17:05 - 17:50	嵯峨 承平 (京都大)	原始磁場に関する最近の進展と今後の展望
17:50 - 18:20	青山 尚平 (国立天文台)	宇宙磁場を考慮した構造形成シミュレーション
— 懇談会 —		

12月18日 (水)

3日目

9:00 - 9:45	北嶋 直弥 (東北大)	アクシオンの宇宙論と検出実験
9:45 - 10:15	中山 和則 (東京大)	Vector coherent oscillation dark matter
— coffee break —		
10:30 - 11:00	林 航平 (ICRR)	銀河系矮小銀河コア-カスプ問題の再検討
11:00 - 11:30	橋本 大輝 (名古屋大学)	HSC-LSBGとガンマ線観測によるダークマターの探査
11:30 - 11:50	福永 颯斗 (名古屋大学)	宇宙初期におけるアクシオンの共鳴成長とその痕跡
Closing		